

『メキシコ麻薬戦争』(現代企画室/2014年3月発行) 出版記念

El mundo del narco

メキシコ麻薬マフィアの世界



●レクチャー: 山本昭代(『メキシコ麻薬戦争』訳者) ●司会・コメント: 太田昌国(民族問題研究) ■音楽: Sonido La Bomba

2014/4/4 [VIE] 7:30PM/ENTRADA LIBRE
Consumo mínimo de una bebida

2月にマフィアの大立者が政府に拘束され、日本でも大きく報道された米墨国境地帯の麻薬をめぐる紛争。センセーショナルな事件報道の背景では、一体なにが起きているのか。アメリカ大陸を揺るがす「犯罪」の被害者は誰なのか？ 新自由主義経済の裏歴史とも言える「メキシコ麻薬戦争」の実態を、このたび刊行された現地発の詳細なルポルタージュの訳者が、「ナルココリード(麻薬密輸入人の歌)」の調べとともに解説する。

山本昭代(『メキシコ麻薬戦争』訳者): 1994年から3年間メキシコに留学。以後メキシコと日本を行き来して経済のグローバル化が先住民コミュニティに与える影響を研究する一方で、メキシコから米国への麻薬密輸問題を調査。著書『メキシコ・ワステカ先住民農村のジェンダーと社会変化』(明石書店) など。



MUSICA Y ANTI-CAPITALISMO.

Café★Lavandería

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-12-9 広洋舎ビル1F TEL:03-3341-4845
<http://cafelavanderia.blogspot.com/>